

日本学術会議 史学委員会 ジェンダー史学の知見と方法の社会実装分科会

第26期 第5回会議 議事要旨

日時：2025年7月13日（日）10:00～11:45

場所：オンライン（zoom）にて開催

出席者：長志珠絵・京樂真帆子・久留島典子・高橋裕子・芳賀満・姫岡とし子・平野千果子・  
星乃治彦・松本直子・三成美保・來田享子（11名）

1. 前回議事録の確認

第4回議事録の確認を行った。

2. 見解案の検討

第24期の分科会の原案であった2019年11月版を踏まえながら、第26期の意思表出について、形式・名宛人・構成・含めるべき25～26期の活動から得た成果・他の分科会との連携実績等に関する意見交換および確認を行った。

3. 今後の予定について

7月中の意思表出申請書の原案は長委員長が作成し、メール稟議を行う。

次回分科会は「見解」の全体像が執筆できた段階での議論の場とし、8月下旬から9月初旬に実施する（調整担当：來田）

以上